

試験結果報告書

電磁波低減効果試験

令和2年10月20日

合名会社 群馬長石 殿

遠赤外線応用研究会

ご依頼頂きました表題の件につきましてご報告申し上げます

記

報告書 No.220S-1066

本件についてのお問い合わせは、下記にご連絡下さい。

〒542-0081
大阪市中央区南船場4-9-11 順横ビル3F

遠赤外線応用研究会
TEL 06-6251-7619

試験結果報告書

No.220S- 1066

令和2年10月20日

合名会社 群馬長石 殿



遠赤外線応用研究会

〒542-0081 大阪市中央区南船場4-9-11

試験項目 電磁波低減効果試験

試験試料 貴陽石マイナスイオン発生器

試験条件 1) 試験日時 令和2年10月16日
2) 測定機器 アルファラボ製 トリフィールドメーター100XE型
3) 使用機器 SHARP AQUOS

試験方法 貴陽石マイナスイオン発生器を未使用状態で、スマートフォンを使用中に発生している電場、磁場、マイクロ波を画面側1cmの距離で測定した。次に、貴陽石マイナスイオン発生器をスマートフォンの裏側20cmの距離から照射し、画面側1cmの距離から同様に測定し、低減率を算定した。

測定範囲 電場：超低周波（60Hz）0～1000V/m（ボルト/メートル）
磁場：極超低周波（60Hz）0～3mG（ミリガウス）
マイクロ波：極超短波0.01～1mW/cm²（ミリワット/平方センチメートル）

試験結果

貴陽石マイナスイオン発生器使用による電磁波測定結果

	使用前	使用后	低減率(%)
電場(V/m)	37	30	18.9
磁場(mG)	1.6	1.4	12.5
マイクロ波(mW/cm ²)	0	0	—

考察 磁場及び電場の低減率はほぼ良い結果が得られた。

本報告書は供試試料及び試験状況下においてのものであり、全ロットについての結果を報告するものではありません。